

4月10日(水) 本年度第35回(通算2955回)12時30分～ 釧路プリンスホテル
『新入会員卓話』

担当/プログラム委員会

☆出席報告【会員総数79名 免除6名 出席計算に用いた会員数79名】

本日の出席率 出席者 39名 メーキャップ 2名 本日の出席率 52.0%
前々回の出席率 出席者 30名 メーキャップ 5名 本日の出席率 44.3%

☆ニコニコ献金

- ・中山さん入会おめでとうございます。新入会員卓話ががんばって下さい ～小林 裕幸君
- ・本日、卓話よろしくお願ひします。中山君、入会おめでとうございます ～大友 淳君
- ・中山さん入会おめでとうございます。親睦家族委員会です。いっぱい楽しみましょう ～石森 將敬君
- ・小畑さん、笠井さん、おめでとうございます ～小松 亮次君、本間 弘人君
- ・素敵な卓話よろしくお願ひします ～高橋 貢君
- ・先日の結婚記念日のお花ありがとうございます ～中島谷 友一朗君
- ・本日、卓話よろしくお願ひ致します ～前 義幸君

☆《小林会長》☆



みなさんこんにちは。まずは、北海道電力の中山さん、入会おめでとうございます。私と同じ昭和38年生まれ、花の昭和38年組、当クラブはこれで6人目かと思ひます。早く、北クラブに慣れていただくためには、出来るだけ出席していただき、皆さんと交流を深めていただきロータリーをおおいに楽しんでいただければとおもひます。これから、どうぞよろしくお願ひいたします。ここにいる会員の皆様は、北クラブ会員の方から勧誘を受け入会された事と思ひますが、ロータリークラブに入会するという事は、ロータリークラブが奉仕団体である以上、会員である限り、終わりのない奉仕の精神を学び続けるという事になります。ロータリアンは色々な職業人の集まりであると同時に、私も含めて自身で商売をしている方や自身が所属する会社で裁量権のある方ばかりです。そういった中で一番大事なのは勿論、自身の仕事だと思ひます。商売、仕事が順調でなければ、奉仕活動をやっている時間などありません、優先順位として、まずは仕事、それから、その仕事に無理のない範囲で、ロータリーとの関わりの時間があればいいと思ひます。ロータリーに入会したからには、何が何でもロータリーの活動が最優先である必要はないと思ひます、肩肘張らずに活動を継続することが、ロータリアンとして長続きできるのではと思ひます。色々な職業や、世代を超えた仲間と共に学び、学んだ事をまずしっかりと、自分にインインプットして、そして消化できたら次に学んだ内容を自分の会社などで社員の方や部下の方にしっかりとアウトプットをする事で、会社であれば、意識改革を促し、業績のアップに繋がるという事もあると思ひます。やれる時に、やれる事を積み重ねていくことが、奉仕活動を長続きするコツだと私は思っております。ロータリーの最初の学びの場は例会に出席する事と、私もかつて教えてもらいました。顔と名前を先輩方に憶えていただき、共に例会で学び、親睦を広げてその先に奉仕活動があれば良いと思っております。

本日は、中山さんが入会されましたので、このような、お話をさせていただきます。

本日の例会もどうぞよろしくお願ひいたします。

☆《大友幹事》☆



【 回 覧 】

1. 厚岸ロータリークラブ様より、会報並びに4月例会プログラムが届いています。

新入会員卓話

プログラム委員会 川村委員長



皆さまこんにちは。本年度最後の担当例会となります。本日は2名の方に卓話をお願いしています。石部君と前君をお願いしています。二人ともフレッシュ感が感じられませんが、お2人をお願いしています。二人には自分をさらけ出すスピーチをお願いしています。石部君については、うわべだけの話をするのか、前君については、前後ろ・裏表すべてをさらけ出す話が出るのか注目して頂ければと思います。それでは二人とも張り切ってお願い致します。



新入会員卓話 石部君

皆さまこんにちは。先週お話がありましたが、本日オークションの予定がお断りをしたのですが、予定が変更になり本日 10:00 に川村さんに出席出来ますと連絡したところ、卓話の依頼がありました。

生い立ちからなんですが、釧路市で生まれ、世間知らずのまま社会人になりました。

僕は格闘技が好きで、柔道もやってまして若いころは、どうしたら人を効率よく壊せるかを真剣に考えていました。とてもクレイジーな少年でした。18歳の時に浅川商会さんのやっているPIZZAハットに就職しました。29歳まで仕事させて頂きました。その後39歳の時に起業させて頂きました。

僕は三国志が好きで、その中の人物でも曹操孟徳が僕の理想とする人物です。悪役に描かれるキャラクターですが、実際の評価は軍事力が有り・政治力が有り・詩の才能が有りマルチな才能がある人物です。しかし物語での評価は良くないです。曹操だけに絞った文献を読んだ時に、こういう人物が自分が目指す人物だと感じました。

これからも宜しくお願い致します。



新入会員卓話 前君

今日は僕を知っていただく自分の仕事の話をしたとおもいますその前に僕の秘密をみなさんにお話しようと思うのですが、実は僕はぶたまん作り方がわからずお肉もカットできません、実は前商店は酒屋です。なぜ、僕が肉屋を始めてぶたまんを作るようになったのかをお話したいと思います

僕は生まれも育ちも釧路です。釧路町の富原小学校～中学校～東高校とでて札幌へ酒屋の修行にでて22歳で釧路に帰ってきました。その後は地元スーパーのあいちょうさんにお世話になり今の原点とも言える修行をさせていただきました。祖父が無くなりふと父の背中を見たときにこんなに小さかったかな・・・と感じ今まで育ててもらった前商店がこのままなくなるのは嫌だなとおもい実家で働く決意をいたしました。大きな

スーパーで働いていたのでこんな小さな商店の経営くらい簡単だろうと甘く考えていましたが実際はとっても大変でした。売上も無く仕入れをするお金もなく近隣にはコンビニエンスストアやディスカウント店があり本当に火の車状態でした。そこでお客様のご要望に答えて野外焼肉の設置をはじめました。だんだんと軌道に乗ってきたときに突然、仕入れ先のお肉屋さんが潰れてしまいお肉の仕入れをすることが出来なくなってしまいました。お肉屋さんで仕入れると原価がとても高くなってしまいますしスーパーで仕入れると良い商品が買えない・・・困り果てて出した結果は自分で精肉店を始めるということでした。職人さんを雇いお肉を販売していきましたが夏の売上はなんとか確保できるのですがどうしても冬になると商品が売れません。そこで冬に売れる商品をということでたまたま出来たのが肉屋のぶたまんでした。当初は餡を作り皮を外注していたのですが自社工場を作り自社生産に切り替えて販売することになりました。僕は製造をすることはできないのですが販売の担当としてこれからも当社の商品を広めていきたいとおもいます。

そして、私自身40歳をすぎてこれからどうやってこの地域にお返ししていくかを考えていたところこの釧路北ロータリークラブさんにご縁があり入会させていただきました。

ロータリーへ入会してたくさんの尊敬すべき先輩を見て自分もこういうふうな大人になりたいと強く思うようになりました。私自身まだまだ未熟者ですがロータリー活動を通じ多くの先輩から学び成長していけるようこれからも頑張りたいと思います。これからもどうぞよろしくおねがいします

今週のスナップ

